

森と水 心地よい風

# 桐生の自然

豊かな森と清らかな清流、ハイキングコースに  
森林公園、昔ながらの里山風景…  
それぞれの楽しみ方がある桐生の自然



本町  
エリア

## 吾妻山

あづ  
まや  
ま



ひしゃくやま  
柄杓山

梅田  
エリア



ねもとさん  
根本山

梅田  
エリア

非常に身近な山として市民に親しまれています。標高は481mとそれほど高くはありませんが、山頂からは壮大な関東平野が望めます。また、吾妻山から鳴神山へ尾根づたいに縦走するコースは変化に富み、県内外から多くのハイカーが訪れます。

富本町・川内町 他

戦国末期まで山城があったため「城山」の別名があり、一部に堀切の跡などが残ります。標高361m。

梅田町一丁目

桐生川の源流を抱く標高1199mの信仰の山です。江戸時代には案内本が発行されるなど、大いに信仰を集めました。

梅田町五丁目

梅田  
エリア

## 鳴神山

なる  
かみ  
やま



ふじ やま  
富士山



ちゃうす やま  
茶臼山

相生  
エリア



あかぎ やま  
赤城山

黒保根  
エリア

中・低山として高い人気を誇る、標高980mの鳴神山。花の山としても有名で、固有種のカッコソウをはじめ多くの花が季節を彩ります。梅田側・川内側それぞれに趣の異なるコースの登山口があります。

梅田町三丁目・川内町五丁目

その名が示すとおり富士信仰の山で、10分程度で登れる低山ですが登山道には合目石もおかれ、頂上近くには浅間神社が祀られています。標高163m。

相生町二丁目

桐生市の南側に位置する293mの低山で、気軽に登れて眺めが良いことから人気があります。

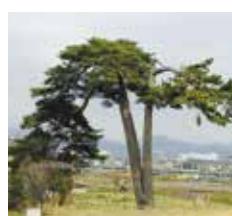
広沢町三丁目

上毛三山にして、日本百名山に名を連ねる群馬を代表する山です。実際には多くの頂を持つ複成火山で、最高峰である黒檜山頂が桐生市域になります。

新里町・黒保根町



の おお  
野の大クスノキ 新里  
エリア



あいおい  
相老のマツ 相生  
エリア



そうぜんじ  
崇禪寺イトヒバ 川内  
エリア



ふたわり  
二渡の力ヤ 梅田  
エリア



くりゅうじんじゃ  
栗生神社の大スギ 黒保根  
エリア

樹齢600年以上と推定され、高さ20m以上、目通り周囲6.9mという県内でも屈指の巨木です。

新里町野

アカマツとクロマツが根元で完全に癒着している特異な松の木です。

相生町二丁目

サワラの変種であるイトヒバの巨木です。腰から多数に分かれた枝が美しい樹姿を作っています。

川内町二丁目

推定樹齢は450年、樹高はおよそ16メートルに及び、力ヤとしては非常に立派なもので

梅田町四丁目

す。樹齢1,200年の大神木は、目通り7mにもおよぶ巨木で、県指定の天然記念物です。

黒保根町上田沢